

営農情報

2019
7月号 No.81



JALレーク伊吹 経済部 営農企画課
TEL 0749-63-2101 FAX 0749-64-2085

長浜南・長浜東支店南部担当 西居 克紘
携帯 080-4703-6531

今月の話題

- ◆ 今後の気象からみた病害の対策
- ◆ 高品質米生産に向けた対策
- ◆ 刈払機使用による注意点
- ◆ 農政ダイジェスト



要件

- みずかがみ（全農基準）・コシヒカリ・特別栽培米コシヒカリで個袋及びフレコンにて出荷した検査等級が1等の米
- J A 自主分析で、整粒80%以上・食味値80点以上の米

メモ

- ✓ ケット製穀類水分計(ライスタ, PB, PM) 点検受付中 7月23日(火)まで
点検料 1台 1,080円(税込)
お申し込みは
各支店又は営農経済渉外まで
- ✓ 家庭菜園用肥料農薬申込受付中!



JALレーク伊吹では、5月末より加工業務用タマネギの荷受乾燥・選別出荷作業を行っています。今年は大気候に恵まれたこともあり、収量は昨年に比べ、大きく伸びました。

今後の気象からみた病害の対策



☑ 今後の気象状況

大阪管区气象台 (6/27発表)

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
日本海側	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み	少 20 並 30 多 50% 多い 見込み	少 50 並 30 多 20% 少ない 見込み
太平洋側		少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み

平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)

ポイント

7月の予報

降水量： 日本海側を中心に多い

日照時間： 日本海側を中心に少ない見込み

☑ 気象から見た主な病害の対策

病害の発生環境

病害	感染好適条件	気象条件	稲体の条件
紋枯病	気温：28～32℃	✓ 高温	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 早植 (4月下旬～5月上旬) ✓ 密植 ✓ 窒素肥料の過用
いもち病	気温：20～25℃ 稲体の濡れ時間8時間以上	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 低温で日照不足 ✓ 降雨日数が多い ✓ 降雨・霧による水滴 ✓ 強風による葉の傷 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 窒素分が多く、葉色が濃い ✓ 山影など朝露が乾きにくいところ ✓ 補植用置き苗の放置 ✓ マグネシウム欠乏

大阪管区气象台によると7月は雨の日が多く、日照時間も少ないことから、いもち病の発生が心配されますので、病害対策が必要です。



いもち病発生予測システム
BLASTAM

いもち病虫害防除所のHPで
発生時期が予測可能です

病害対策

病害	病状	防除ポイント	薬剤	散布時期
紋枯病		株元に病原を確認したら散布が効果的 特に昨年発生ほ場は注意!!	リンバー粒剤 	出穂前30日 ～出穂期まで
いもち病		発生が確認されたら、出穂3～4週間前 の散布が効果的	特裁 コラトップ粒剤5・ ジャンボP・豆つぶ 	出穂30日前 ～5日前まで

高品質米生産に向けた対策



☑ 生育に応じた穂肥の施肥

乳白粒や未熟粒の軽減対策は、登熟後期まで栄養状態を維持することです。穂肥時のタイミングと量を把握しましょう。特に生育旺盛で籾数過多の場合は注意が必要です。穂肥の施用は品質に大きく左右される大切な作業です。幼穂を確認し適期に穂肥を施肥しましょう。

コシヒカリの穂肥時期の目安



県稲作情報

今年の出穂期見込み (コシヒカリ)

5/3植え⇒7/30

5/10植え⇒8/2

穂肥のタイミングによる影響

- ◆ 穂肥タイミングが早すぎると
籾数過多、倒伏のおそれ、乳白粒増加
- ◆ 穂肥タイミングが遅すぎると
籾数減少、玄米タンパク増加

未熟粒増加
食味低下
登熟歩合低下

一般的な穂肥量の目安

※上段：コシヒカリ(湖辺・平坦地域) 下段：日本晴

株張り	葉色	出穂前日数と10a当たりの窒素施肥量(kg)							
		-28	-25	-22	-21	-18	-15	-11	-4
大	濃			3			1		1~2
	淡		3			2			1~2
標準	濃			3~4			2		1
	淡		3~4			2			2
小	濃		3~4			2		1	
	淡	3~4			2		2		

確認①

株張り 茎数25本以上⇒大
60株/坪 20~25本⇒中
20本以 ⇒小

確認②

葉色 葉色値(カラスケール値)
3.5以上 濃 3.5未満 淡

【基肥一発肥料の対応】
2回目の穂肥時期になっても葉色が薄い場合は窒素成分で1kg/10a程度の穂肥を施用します。

《参考》
葉色値(カラスケール値)
コシヒカリ3.8以下、
日本晴4.0以下の場合

☑ 常時湛水管理

カドミウム吸収抑制対策のため、出穂前後各3週間の常時湛水管理を必ず実施しましょう!!



☑ 斑点米カメムシ対策

斑点米カメムシ類はイネ科植物の種子を好みます。水田内と畦などのイネ科雑草は斑点米カメムシ類の発生源や水田内に侵入する中継点になりますので斑点米カメムシ類の好まない環境にすることが大切です。そのためには以下の点が重要となります。

① ほ場内の除草

水稻の出穂前のヒエの穂は、斑点米カメムシ類の誘引源・発生源となりますので、手取り除草など対策が必要です。

② 畦の除草

草刈りのタイミング

草刈 1回目 **出穂2~3週間前** + 草刈 2回目 **出穂期頃**

ポイント

イネ科雑草を結実させないよう適期の草刈りをしましょう。

③ 薬剤防除

病害	病状	防除ポイント	薬剤	散布時期
斑点米カメムシ		・畦の草刈り ・適期防除	特裁 スタークル粉剤・液剤 粒剤	【粉剤・液剤】 出穂期7~10日後 【粒剤】 出穂期7日後

刈払機使用による注意点

夏場を迎え、刈払機や草刈機を使つての作業が多くなります。毎年、刈払機(草刈機)を使用中に指を切断、骨折したなどの重大事故が起きています。事故を防ぐために作業前・作業中の安全確認を行ってください。

草刈り作業の注意点

① 作業前点検

- ✓ 機器の点検を行ってから作業をしましょう。
- ✓ 作業をする場所に、小石や枝、硬い異物などがないか作業環境の点検を行いましょ。

② 保護具の着用

- ✓ ヘルメット、保護メガネや滑りにくい作業靴などを身に着けましょ。

③ 回転部に注意

- ✓ 障害物や地面などにぶつかって起きる刈刃の跳ね(キックバック)に注意しましょ。
- ✓ 刈刃に詰まった草や異物を取り除く際は、必ずエンジンを止めてから行いましょ。



● 暑い日が続きますので水分補給など熱中症対策もお忘れなく！！

ひと月の動き

農政ダイジェスト

農業・地域の雑誌「地上」より抜粋
～定価(税込)606円 購読申込受付中～

主食用米の作付け、7割が前年並み

2019年度の主食用米の作付け意向の第2回調査結果(4月末現在)を、農林水産省が発表した。主食用米が減少傾向にあったのは15道府県で、前回の調査から9道府県増加した。しかしこれは、約7割に当たる32の都府県で前年並みであることを示す。転作が進まない一因には米価の堅調があると考えられる。

レク伊吹の動き

第21回通常総代会を開催

6月22日土曜日に、米原市春照の伊吹薬草の里文化センタージョイホールにて、JAレク伊吹第21回通常総代会を開催し、役員が改選されました。その後、経営管理委員会にて、会長・副会長・理事長・専務等が新たに選出され、新体制がスタートしました。